

平成30年科学技術研究調査

調査票甲（企業A）

平成30年3月31日現在



この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

- 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。
- 答えを記入する欄が ○ の場合は、あてはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。
- 答えを数字で記入する欄は、□ の枠内に1文字ずつ右につめて例のように記入してください。
- 答えを文字で記入する欄は、□ の枠内に1文字ずつ左につめて例のように記入してください。

<○の記入例>

<数字の記入例>

縦線1本 すきまを開ける 上につきぬける 角をつける 閉じる
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
はねい

<文字の記入例>

ギリシャ	ペルー
キハリシヤ	ヘル

名称・所在地

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

代表者	職名			
	ふりがな 氏名			
記入者	部課名			
	ふりがな 氏名			
電	市外番	局番	番号	内線
			—	()

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行ってています。このため、連結決算を行っている法人であっても、法人単体分を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（社外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数（3月31日現在）」から8面まで記入してください。
- 従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。
- 記入した調査票は、お手数ながら月15日前まで郵送により提出してください。

【1】企業の現況を記入してください

企業の事業の種類（29年度）	生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください			
001	002	003	004	

従業者総数（3月31日現在）						
005	十	万	千	百	十	一人
□	□	□	□	□	□	□

資本金（3月31日現在）						
006	十	兆	千	百	十	億
□	□	□	□	□	□	□

総売上高（29年度）						
007	十	兆	千	百	十	億
□	□	□	□	□	□	□

統計局使用欄

□	□	□	□
---	---	---	---

【2】国際技術交流の有無を記入してください

- 「国際技術交流」とは、外国との間においてパテント、ノウハウや技術指導などの技術の提供、受入れをした場合をいいます。

008 あり なし

『あり』の場合は下欄も記入してください



技術 輸出	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	009 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	010 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 <input type="text"/> <input type="text"/>	011 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 <input type="text"/> <input type="text"/>

SAMPLE

技術 輸入	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	012 合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	013 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 <input type="text"/> <input type="text"/>	014 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円 <input type="text"/> <input type="text"/>

【3】研究実施の有無を記入してください

- この調査における「研究」とは、事物、機能、現象などについて新知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいいます。
- いわゆる研究のみならず、製品及び生産・製造工程などに関する開発や技術的改善を図るために行われる活動も研究となります。

015	<p>1 社内で研究を実施している (社内で研究を実施していない場合 貴社が給与等を支給して社外で研究関係業務を行っている出向者がいる場合も含みます この場合は【7】から【12】まで記入してください)</p> <p>2 社内で研究を実施していないが 社外に研究費を支出している</p>	○ → 【4】から【12】まで ○ → 【11】 【12】
	3 研究を実施していない	○ → 終了です

- 社内で研究を実施している場合には、所属の研究所、研究部、課、室名などを記入してください。

【4】研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください

		実 数 ⑤					実際に研究関係業務に従事する者でん分した値⑤								
		うち 女 性													
		016	万	千	百	十	一	人	023	万	千	百	十	一	人
研 究 者	総 数 (017, 020～022の計) (024, 027～029の計)	017	<input type="text"/>	024	<input type="text"/>	人									
	専ら研究に従事する者	018	<input type="text"/>	025	<input type="text"/>	人									
① 研究を兼務する者	019	<input type="text"/>	026	<input type="text"/>	人										
	研究補助者 ②	020	<input type="text"/>	<input type="text"/>	027	<input type="text"/>									
技能者 ③	021	<input type="text"/>	028	<input type="text"/>	人										
	研究事務その他の関係者 ④	022	<input type="text"/>	<input type="text"/>	029	<input type="text"/>									
研究者のうち博士号取得者		034	<input type="text"/>	035	<input type="text"/>	人									

- ① 「研究者」とは、大学(短期大学を除く。)の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。
- ・ 「専ら研究に従事する者」とは、研究者のうち、研究関係業務に専ら従事する者をいいます。
 - ・ 「研究を兼務する者」とは、研究者のうち、他の業務を兼務する者をいいます。
- ② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。
- ③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。
- ④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計などの事務に従事する者をいいます。
- なお、管理者のうち研究経験のある者は「研究者」に含めてください。
- ⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合でん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数を記入してください。

【5】採用・転入・転出研究者数を記入してください

- 昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。
- 「採用・転入研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。
- 新規採用者のうち、自然科学に関する研究を行う部署に配属された者は、研究内容別に記入してください。
- 転入研究者については、転入前の勤務先を、「調査票記入上の注意」の「組織分類表」区分に従って、記入してください。
- 「転出研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。
- 出向者も記入の対象としてください。

	総 数	うち女性
	036 万 千 百 十 一 人	054 千 百 十 一 人
新規採用者数		
うち 自然科学部門	037	055
理 学	038	056
工 学	039	057
農 学	040	058
保 健	041	059
う ち 医	042	060
う ち 歯	043	061
う ち 薬	044	062
転入研究者数	045	063
会 社	046	
うち 親子会社	047	
非営利団体	048	
公的機関	049	
大 学 等	050	
そ の 他	051	
転出研究者数	052	064
うち 親子会社	053	
新規採用者のうち 博士号取得者	065	
転入研究者のうち 博士号取得者	066	068

【6】研究者の専門別内訳を記入してください

(3月31日現在)

- 「専門別内訳」では、「【4】研究関係従業者」の「研究者」数(017及び024)の内訳を専門的知識別に記入してください。

合 計	総 数					うち女性					
	069	万	千	百	十		090	千	百	十	一 人
070~089の計											
091~110の計											
理 学	070						091				
情 報 科 学	071						092				
化 学	072						093				
生 物	073						094				
地 学	074						095				
そ の 他	075						096				
機 械 · 自 然	076						097				
電 気 通 信	077						098				
土 木 · 建 築	078						099				
材 料	079						100				
繊 維	080						101				
そ の 他	081						102				
農 林	082						103				
獣 医 · 畜 産	083						104				
水 産	084						105				
そ の 他	085						106				
医 学 · 保 健	086						107				
薬 学	087						108				
健 康 そ の 他	088						109				
人文 · 社会 科学部門	089						110				

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。

また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【7】社内で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、社外から受け入れた資金を問わず社内で使用した研究費の1年間分を記入してください。

なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総額 (112~114, 118,120,121の計)	111	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
		：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
人件費①	112	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
原材料費②	113	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
有形固定資産の 購入費③	114	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
土地・建物など	115	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
機械・器具・装置 など	116	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
その他の有形固 定資産	117	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
無形固定資産の 購入費④	118	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
うちソフトウェア	119	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
リース料⑤	120	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
その他の経費⑥	121	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
有形固定資産の 減価償却費⑦	122	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

【8】理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

- 【7】社内で使用した研究費の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総額 (124~126の計)	123	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
		：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
基礎研究費①	124	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
応用研究費②	125	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
開発研究費③	126	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

分類の一般的定義は以下のとおりです。

- ① 基礎研究
特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関する新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。
- ② 応用研究
特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関する新たな応用方法を探索する研究をいいます。
- ③ 開発研究
基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識を活用し、付加的な知識を創出して、新しい製品、サービス、システム、装置、材料、工程等の創出又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【9】製品・サービス分野別研究費を記入してください

- 「製品・サービス分野別研究費」では、「【7】社内で使用した研究費」の「総額」を製品・サービス分野別に分類し記入してください。
なお、製品・サービス分野別に区分できない場合には、研究者数を考慮するなどして、あん分によって金額を算出し記入してください。

総額 (128~161の計)	127	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	
農林・水産品	128		
鉱業	129		
建築・土木	130		
食料品	131		
織維	132		
パルプ・紙	133		
出版・印刷	134		
化学肥料、無機・有機化学工業製品	135		
化学織維	136		
油脂・塗料	137		
医薬品	138		
その他の化学工業製品	139		
石油・石炭	140		
ゴム製品	141		
窯業・土石	142		
鉄鋼	143		
非鉄金属	144		
金属製品	145	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	
一般機械器具	146		
家庭電気製品	147		
電気機械器具 (147を除く)	148		
情報通信機械器具・電子部品	149		
自動車	150		
航空機	151		
鉄道車両	152		
その他の輸入用機械	153		
精密工具	154		
機械工具	155		
電気、ガス	156		
ソフトウェア ・情報処理	157		
その他	158		
サービス	159		
【製品・サービスを明記】	160		
	161		

	自動車	
	航空機	151
	鉄道車両	152
	その他の輸送用機械	153
	精密工具	154
	機械工業用機器	155
	電気ガス	156
	ソフトウェア ・情報処理	157
	その他	158
	【製品】	159

【10】特定目的別研究費を記入してください

- 「【7】社内で使用した研究費」の「総額」のうち、下記の分野に関する研究を行っている場合には、それぞれの研究費を記入してください。
なお、研究内容が表中の複数の分野にまたがる研究がある場合は、その金額を各分野にそれぞれ記入してください。この場合、複数の分野に金額が重複していても構いません。

ライフサイエンス分野 ①	162	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	ナノテクノロジー分野 ⑤	166	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
情報通信分野 ②	163	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	エネルギー分野 ⑥	167	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
環境分野 ③	164	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	宇宙開発分野 ⑦	168	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
物質・材料分野 ④	165	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	海洋開発分野 ⑧	169	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円



「【3】研究実施の有無」で「2」を選択した場合は、ここから記入してください

【11】社外から受け入れた研究費を記入してください

- 収入名目(受託費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。

総額		受入額	うち社内で使用した研究費
(171~177,179~181,183,184の計)	(186~192,194~196,198,199の計)	170 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	185 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
公的機関	国	171	186
	地方公共団体	172	187
	国・公立大学	173	188
	国・公営、独立行政法人等の研究機関	174	189
	公営企業・公庫等	175	190
	その他	176	191
会社		177	192
うち親子会社		178	193
私立大学		179	194
非営利団体		180	195
海外	会社	181	196
	うち親子会社	182	197
	大学	183	198
	その他	184	199

<特定目的別研究費について>

- ① 「ライフサイエンス分野」とは、生命現象及び生物の諸機能を解明するとともに、その成果を医療、農業、工業、環境保全、エネルギー開発などの諸分野に広く活用し、人間生活の向上発展を指向する研究をいいます。
- ② 「情報通信分野」とは、ハードウェア、ソフトウェアに関する研究のほか、ネットワークの高度化、膨大な情報の高速分析・処理や蓄積が可能な高度コンピューティングの開発等に関する研究をいいます。
- ③ 「環境分野」とは、自然環境の汚染が生命・財産に与える影響の解明、自然環境の汚染及び破壊の防除、無害化の達成などに関する研究をいいます。
- ④ 「物質・材料分野」とは、情報通信、医療等の基盤となる原子・分子サイズでの物質の構造等の解明・制御、省エネルギー・省資源・リサイクルに応える付加価値の高いエネルギー・環境用物質・材料の開発等に関する研究をいいます。
- ⑤ 「ナノテクノロジー分野」とは、ナノサイズ特有の物質特性等を利用した機能の発現等に関する研究をいいます。
- ⑥ 「エネルギー分野」とは、エネルギー資源の開発及びその合理的利用に関する探査、生産、転換、輸送、消費、安全等に関する研究をいいます。
- ⑦ 「宇宙開発分野」とは、ロケット及び人工衛星に関する研究並びに追跡・通信等のための地上設備に関する研究をいいます。ただし、天文学・気象観測は含めません。
- ⑧ 「海洋開発分野」とは、生物資源の増養殖、鉱物資源の開発、海洋空間、海水の利用等の研究に関する海洋調査及び技術開発をいいます。

【12】社外へ支出した研究費を記入してください

- 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、社外へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。

総額		支出額										うち自己資金から支出した研究費											
公的機関	会社	200	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	213	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
		(201～205,207～209,211,212の計)											(213～218,220～222,224,225の計)										
国・公立大学	201												214										
	202												215										
	203												216										
	204												217										
会社	205												218										
	206												219										
私立大学	207												220										
	208												221										
海外会社	209												222										
	210												223										
	211												224										
	212												225										

SAMPLE

備考欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、記入に関連のある特記事項を記入してください)
-----	---

